

令和7年度 農産物直売所セミナー

～挑戦を続ける直売所リーダーに出会おう～

直売所の持続的な発展に向けて、新たな事業にチャレンジする直売所リーダーの理念と実践を学び、今後の直売所運営の課題解決に役立つ情報共有を進めるセミナーです。ぜひご参加下さい。

日 時 令和8(2026)年2月3日(火)13:30～16:00

会 場 栃木県庁 北別館4階 403会議室 宇都宮市戸祭元町1-25

フローラム

13:00 受付／開場

13:30 開会／挨拶

13:40 講座① 地域資源から新たなビジネスを生む直売所

講師 あだたらの里 店長 矢吹 吉信 氏 (福島県大玉村)



おおたま村づくり(株)が運営する直売所。出荷者の所得向上に向けて、スピード感を持ち地産地消、特産品開発、販売促進、雇用創出に邁進。矢吹店長自ら、ほぼ毎日SNS(インスタグラム)で情報を発信する。村に赴任した教員の研修受入、大学と連携した販売活動、コンペ景品の企画提案など地域資源を活かした事業を次々にビジネス化する。令和5年度よりスタートした福島県内の直売所ネットワーク「産直俱楽部」の中心人物として、直売所間の商品交流にもチャレンジ。食品ロス削減として地域の食品を直売所に集め、大学生や子ども食堂などに届ける活動も実践し、地域の情報発信拠点となっている。2月3日の節分には鬼に扮する予定。

14:40 講座② 直売所が進める営農支援、担い手育成

講師 道の駅サシバの里いちかい 取締役

農産物直売所出荷組合 組合長

岩村農園 代表 岩村 雄也 氏 (栃木県市貝町)



会社員を経て2024年より専業農家に(水稻、野菜、加工品)。5種類のおかき、フリーズドライのおかゆ、米粉入り乾麺うどん、トマトとたまねぎのドレッシングなど、ラベル・パッケージもすべて自ら企画・デザインしたオリジナル商品を多数作る。市貝町はオーガニックビレッジ宣言を行い、道の駅では有機農産物コーナーも設置。学校給食にも道の駅から積極的に食材を納めている。2025年10月に道の駅に隣接して「オアシス農園」(市民農園)を立ち上げた。行政・JAと連携して新規出荷者の育成に向けた農業体験などに取り組む。2022年より益子町「ましこの農の学校」の講師役も務める。

15:30 全体意見交換 ～参加者の悩み、課題、質問に講師にお答えしてもらいます～

進行役 まちむら交流きこう(全国農産物直売ネットワーク事務局長) 森岡 亜紀

16:00 閉会



主催 栃木県(農村振興課)
企画運営 (一財)都市農山漁村交流活性化機構

セミナー会場 栃木県庁 北別館4階 403会議室



■■駐車場のご利用について■■

○県庁地下駐車場をご利用の上、駐車券を研修会場までご持参下さい。会場で駐車料金の減免処理を行います。

○市町職員のご参加については、県庁西駐車場をご利用下さい。

WEB申し込みフォーム

下記の二次元コードを読み込み、WEBフォームからのお申込みも可能です。



====参加を希望される方は下記に必要事項を記入の上、お申込み下さい(締切:令和8(2026)年1月30日(金))=====

令和7年度 農産物直売所セミナー 参加申込書

まちむら交流きこう 宛 FAX送信 03-6381-0739 メール送信 chisan@kouryu.or.jp

店名または所属先(

)※複数名記載可

役職等	お名前	電話	FAX	メール	備考

★講師への質問があればご記入下さい

【個人情報の取扱方針】本セミナーの参加申込みにおいて得られた個人情報については、個人情報取扱に関する法令等を遵守し、本セミナーの運営上で必要な範囲(参加者との連絡・確認など)に限定して利用し、本人に断りのない限り無断使用は致しません。

令和7年度 都市農村交流施設活性化支援事業(栃木県農村振興課) 事務局
(一財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-11 石川C0ビル3階

電話:03-6206-0956 FAX:03-6381-0739 メールアドレス: chisan@kouryu.or.jp

